

グリーティング

地震や戦争など、大きなニュースで新しい年が明けました。

今年は辰年、ふだんはおとなしい神獣ですが、あばれるとたいへんです。平和な一年であってほしいものです。辰は十二支の中で唯一想像上の動物で、角は鹿、顔は駱駝、体は大蛇、ウロコは鯉、手は虎、耳は牛に似ているそうです。

あごの下に一枚だけ逆さの鱗があり、この鱗にさわると、普段は静かな竜が怒って凶暴になります 「逆鱗にふれる」とはこのことです。

又、中国の黄河中流に龍門という激流があるのですが、これを登り切る鯉は龍になるといわれています。ここから人生の関門を「登龍門」と呼ばれるようになりました。自然災害はどうしようもありませんが、人智でくい止めることのできる戦争やテロは起こらないよう願うばかりです。

S. K

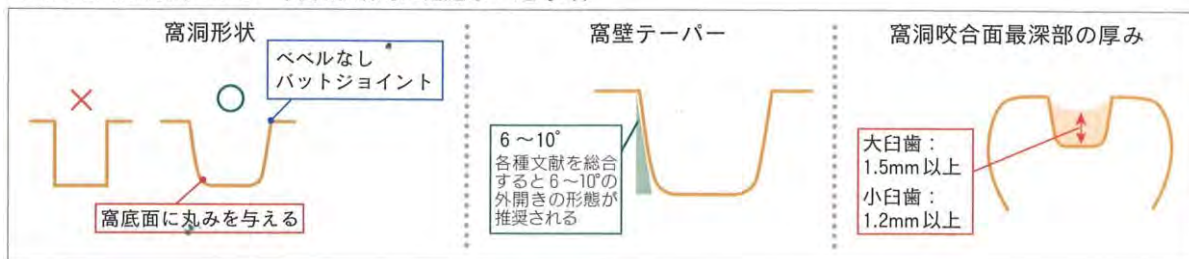


目がかわいくて愛嬌のある「双龍図」
京都建仁寺の畳108畳分の天井図で
小泉淳作画伯が2年がかりで画きました。

技工情報

◎CAD/CAMインレーの窩洞形成時の注意点

CAD/CAM応用インレー窩洞形成時に注意すべき事項



咬合面窩洞外形線の設定位置、窩洞テーパーや線角の留意点



窩底は丸みを帯び、窩壁は十分なテーパーを与えて下さい。



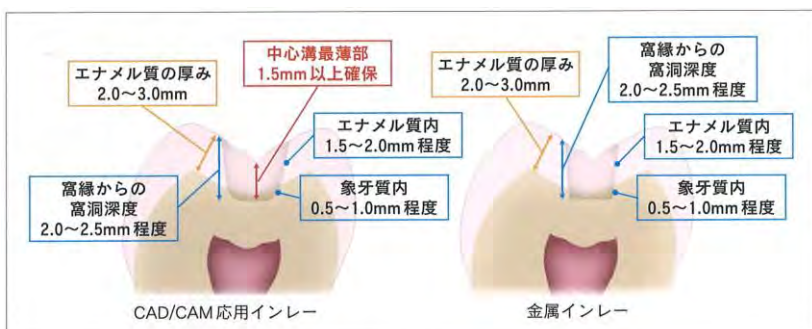
CAD/CAMインレー、メタルインレー共、咬合接触部に窩洞辺縁を設定しない様にして下さい。



CAD/CAMインレーでは、残存エナメル質、もしくは、インレー体に咬合接触を求める様にして下さい。



場合によっては、インレー形態への変更も考慮して下さい。



強度的な点より、CAD/CAMインレーは、メタルインレーと比較して窩洞深度の原則を順守する様にして下さい。



インレー体中心窩付近の最薄部で1.5mm以上の厚みを確保して下さい。
辺縁からの窩洞深度は2.0~2.5mmは最低確保して下さい。